



「アイデアを企画書にまとめてみよう」

(1)効果的な企画書について考えよう。

■企画書A

2005.9.1

「ベビーカステラ」
2年4組 大商 太郎

1. 企画名
ベビーカステラ「まいど1号」

2. 企画の内容
・地域のお祭りなどで、東大阪のものづくりのシンボルとなっている「まいど1号」をかたどったベビーカステラを販売する。
・販売とあわせて「まいど1号」や地場産業についての展示会をし、子供たちに地場産業について知ってもらおう。

3. 企画コンセプト
・次世代を支える子どもたちに東大阪の地場産業に興味を持ってもらう。
・東大阪には、人工衛星の部品から、食品まで総合的に産業が発達していることを知ってもらいたい。

4. 企画の目標
・本校生徒の有志で実行委員会をつくる。
・材料やカステラの型は地元企業に協力をお願いする。
・販売価格は小学生が気軽に購入できる100円以内に設定し、利益を求めない。

5. その他
・人工衛星や星をデザインした着ぐるみなどでキャンペーンをする。
・店に「まいど1号」や協力企業についてのパネル展示を併設する。

■企画書B

2005.9.1

「**新東大阪名物** ベビーカステラ」
2年4組 大商 太郎

1. 企画名
みんなの夢 宇宙にはばたけ
ベビーカステラ まいど1号

2. 企画の内容
小学生に、世界有数の地元産業の技術を知ってもらうため、まいど1号の形のベビーカステラを作る。自治会などのお祭りのときに販売する。
店に、協力企業や「まいど1号」についての展示をし、小学生たちに勉強してもらう。

3. 企画コンセプト
ちょっと低迷している東大阪の産業だけど、世界にほこる技術がある。それを小学生たちに勉強してもらう。
小学生たちがものづくりなどに興味を持ってくると、地域の産業発展に結びつく！！

4. 企画の目標
本校生徒の有志で実行委員会をつくる。
販売価格は100円以内が妥当。
予算については、有志からのカンパや企業の協力を求める。

5. その他
人工衛星や星のデザインの着ぐるみで販売促進をする。
店に「まいど1号」や協力企業についてのパネル展示を併設する。

年 組 番 ■名前

■企画書C

2005.9.1

お祭りにベビーカステラの販売
2年4組 大商 太郎

1. 企画名
東大阪名物
ベビーカステラ「まいど1号」

2. 企画の内容
・各地域で行われている自治会のお祭りなどで、東大阪のものづくりのシンボルとして有名な「まいど1号」をかたどったベビーカステラを販売する。
・「まいど1号」は地元の企業で組織されたという東大阪宇宙開発協同組合（SOHLA）が2005年打ち上げ予定の人工衛星です。
・東大阪宇宙開発協同組合は、世界でも有数の技術が集積されている東大阪の産業が低迷している状態に対し、地域開発を願い組織されました。

3. 企画コンセプト
・世界有数の技術が集積されている東大阪の産業を発展させ、次世代を支える子どもたちに夢とものづくりの素晴らしさを伝えたいと思ったからです。
・東大阪は、人工衛星の部品から、食品まで総合的に産業が発達していることを知ってもらいたい。

4. 企画の目標
・本校生徒の希望者で実行委員会をつくる。
・ベビーカステラやカステラの型は地元企業で、関連している企業の方をお願いして協力してもらう。
・100円以内だと小学生でも買いやすいと思う。

5. その他
・人工衛星をデザインした着ぐるみや星をデザインした着ぐるみなどをつくって、店の呼び込みをして子どもたちに売り込みをしたらいいと思う。
・店に「まいど1号」や協力企業について調べたことを展示して子どもたちに見てもらいたい。

■シンプルで各項目を箇条書きで記している企画書A、下線や様々な文字を用いて強調点を目立たせる企画書B、文章で説明するタイプの企画書Cについて、それぞれの良い点と改善点をまとめよう。

	良い点	改善点
A		
B		
C		



(2)企画の背景をまとめよう。

※企画書を作成する前に、企画の背景となる様々なデータや資料についてまとめておく。

1 集めたいデータを列挙しよう。

2 利用できる資料やデータを列挙しよう (各種白書やホームページ、日経MJなど)。

3 ターゲットとなる消費者ニーズ、既存商品・サービスなどについてまとめてみよう。

年 組 番 ■名前

(3)商品企画書を作ろう。

※商品企画書には、企画名、企画コンセプト、企画の内容、企画の強み、企画の目標、イメージ図を盛り込むこと。

企 画 名	
企画コンセプト (企画のねらい、ターゲット)	
企画の内容 (用途、独自性など)	
企画の強み (新規性、効果、品質など)	
企画の目標 (売れる見込みなど)	

《イメージ図》